

議案—1

国際港湾協会日本会議 令和4年度事業報告

令和4年（2022年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日までに行った事業は、次の通りであった。

1. 世界港湾会議の開催と会議参加日本会員への支援

令和4年（2022年）5月に、世界港湾会議が、3年ぶりに対面方式で以下の通り開催された。

- 1) 開催日程 令和4年（2022年）5月16日（月）～18日（水）
- 2) 開催場所 カナダ国バンクバー港
- 3) 参加者数 世界各港からおおむね400人が世界港湾会議に参加した。日本から18名が参加した。
- 4) 世界港湾会議の報告 会議の概要は、IAPH日本セミナーで発表された。また、国際港湾協会事務総長補佐 山本忍氏に寄稿いただき、IAPH日本フォーラム第56号に掲載した。
- 5) 日本会議の支援 諸状況から、日本会議事務局は参加しなかったが、世界港湾会議に参加した日本会議会員への諸般の支援を行った。

2. 第24回（令和4年度）国際港湾協会日本会議理事会の開催

第24回（令和4年度）理事会を、次の通り開催した。

- 1) 開催日 令和4年7月19日火曜日
- 2) 開催場所 アジュール竹芝15階「藤の間」
- 3) 議案内容
 - 議案—1 令和3年度 事業報告
 - 議案—2 平成3年度 収支決算及び監査報告
 - 議案—3 令和4年度 事業計画
 - 議案—4 令和4年度 収支予算
 - 議案—5 国際港湾協会日本会議役員を選任について、その他

3. 第21回（令和4年度）国際港湾協会日本会議総会の開催

第21回（令和4年度）総会を、次の通り開催した。なお、コロナウイルス感染回避のため、総会出席者は理事会出席理事のみとした。その他の会員は、出席をご遠慮いただき、あらかじめ総会議案資料を送付の上、議案に対し、書面表決により議決した。

- 1) 開催日 令和4年7月19日火曜日
- 2) 開催場所 アジュール竹芝15階「藤の間」
- 3) 議案内容
 - 議案—1 令和3年度 事業報告
 - 議案—2 平成3年度 収支決算及び監査報告
 - 議案—3 令和4年度 事業計画
 - 議案—4 令和4年度 収支予算
 - 議案—5 国際港湾協会日本会議役員を選任について、 その他

4. 国際港湾協会協力財団との共催による IAPH 日本セミナーの開催

国際港湾協会協力財団との共催で、以下の通り IAPH 日本セミナーを実施した。

- 1) 開催日 令和4年7月19日 火曜日
- 2) 開催方式 会場参加人数を制限した対面形式とオンライン形式のハイブリット方式で開催した。
- 3) セミナーの内容
 - 港湾システムにおける現実的な情報セキュリティの在り方
株式会社クワダテ社長 クロサワタツヤ
 - 最近の IAPH 活動状況について 国際港湾協会事務総長 古市正彦
 - Climate & Energy 技術委員会について
東京港埠頭株式会社技術部設備課主任 内木拓実
 - Risk& Resilience 技術委員会について
横浜川崎国際港湾株式会社技術部技術担当係長 長津安洋
 - Data Collaboration 技術委員会について
国際港湾協会事務局次長 鈴木健之
 - ESI Program への参加について
国立研究開発法人海上港湾空港技術研究所研究統括監 吉見昌宏

5. 機関誌「IAPH日本フォーラム」の発行

機関誌を、以下の通り発行した。

1) IAPH 日本フォーラム第55号

- ① 発行月 令和4年7月
- ② 掲載内容
 - 巻頭言 福岡市港湾空港局長 井口 宏樹
 - 国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦

- 寄稿 「みなとからみらいへ～進化する広島港」を目指して
広島県土木建築局総括官（空港港湾） 内藤 孝
- Ports & Harbors （2021年9月10月号及び2021年11月12月号）
掲載文献の紹介（10篇）

2) IAPH 日本フォーラム第56号

- ① 発行月 令和4年11月
- ② 掲載内容
 - 巻頭言 横浜市港湾局長 中野 裕也
 - 国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦
 - 令和4年度国際港湾協会日本会議総会報告 日本会議事務局長 西島 浩之
 - IAPH World Ports Conference 2022 報告
国際港湾協会事務総長補佐 山本 忍
- 寄稿 苫小牧港管理組合専任副管理者 平澤 充成
- Ports & Harbors （2022年1月2月号及び2022年3月4月号）
掲載文献の紹介（10篇）

3) IAPH 日本フォーラム第57号

- ① 発行月 令和5年3月
- ② 掲載内容
 - 巻頭言 新潟港のご紹介 新潟県交通政策局長 佐瀬 浩市
 - 国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦
 - 寄稿 地域に貢献する、なくてはならない存在としての四日市港づくり
四日市港管理組合副管理者 嶋田 宣浩
- Ports & Harbors （2022年5月6月号及び2022年7月8月号）
掲載文献の紹介（10篇）

6. IAPH本部事務局活動への支援強化、その他

令和4年度も、IAPH日本会議は、様々な形でIAPH本部事務局活動を支援した。活動活発化に努めた。国際港湾協会協力財団と共同でセミナーの共催など、各種活動の連携を強めた。